

令和
7年度

生命(いのち)を守る安全・安心予算

皆さんが笑顔のまま、安全に、安心して川崎で暮らしていけるように、市は7年度もあらゆる取組を進めていきます。市民の皆さんの生活に身近な内容を中心に、今年度、市が重点的に取り組む施策を紹介していきます。

災害、暑熱、犯罪などから
大切な命を守るために

災害時のトイレ対策を強化します

2億2,799万円

避難所や市立学校などで、2日間分の備蓄を確保できるように、約95万枚の携帯トイレを整備します。また、全ての避難所にマンホールトイレを設置するために、調査を進めます。



体育館の空調設備の整備に着手します

2億9,170万円

全ての市立学校の体育館へ早期に空調設備が整備できるよう、調査などを進めていきます。



安心して子どもを
産み育てられるように

妊婦健診の公費負担を増やします

16億5,210万円

妊婦健診の公費負担を増額します。また、健診情報等を相談支援や保健指導に活用することにより、妊婦の健康づくりや生活習慣の改善などの支援の充実につなげます。



手続きなどのデジタル化を進めます

4億4,248万円

これまで区役所の窓口などで行う必要があった手続きなどが、かわさき子育てアプリから簡単に行えるようになります。



さらに詳しい情報はこちらをご覧ください ▶ <https://www.city.kawasaki.jp/230/page/0000173806.html>